

令和元年度長野県林業大学校評価に係るご意見・ご提言

領域	対象	評価項目	ご意見・ご提言
教育活動	学習指導	授業実習内容の充実を図る。	・林業教育の基である木曽青峰高校と連携をとっていくことは、これからも重要であるので、つながりを大事にしてほしい。 ・木曽谷には国有林があるので、その活用も検討してほしい。 ・熱意のある先生がいないと学生は集まらない。県や教育委員会はそこを考えてほしい。
		既存カリキュラムの充実・見直しを図る。	・これからはICT技術が必要になるので、そのカリキュラムが大事になってくる
		効率的・計画的な実習等で学習効果を高める。	・林業教育の基である木曽青峰高校と連携をとっていくことは、これからも重要であるので、つながりを大事にしてほしい ⇒演習林の活用を通じて、今まで以上に連携を深め、それを林大進学へつなげていきたい。
	進路指導	個々の学生に適した進路選択、希望の職種への円滑な就職を推進する。	・就職先がしっかりしていることが大事。 ・林大は林業士を育てる大学である。林業をやりたい人を入学させ、林業から外れることなく林業に従事させてほしい。
		就職・進学の情報提供	
	生活指導	社会的規範意識を高め、基本的な生活習慣の育成	
	教育設備の充実と適正な管理	林業機械や施設機器の充実と適正な管理	
		学校用地や施設の適切な維持管理	・今まで演習林を活用出来なかったのであれば、活用する方向で検討してほしい。 ⇒今まで諸々の制約により使用してこなかった県有林を、林大の演習林として活用する方向で検討していく
学校運営	林大の魅力発信と学生確保の活動	充実した学生募集のPRを実施する。	・志願者を増やすためにドイツ留学している学生がいること等話題性のある取り組みを推進するとともにアピールすることが重要 ⇒県のホームページを充実させる上に、フェイスブック及びインスタグラム等でも情報を随時発信していく
		ホームページの充実を図る。	
	その他	コンプライアンスの実践が図られているか。	・外部評価を適切に行うために、改善策等を数値化して示してほしい